

マニフェスト評価委員 外部評価結果（令和4年度事業実施分）

本市は、マニフェストに係る取組の達成度について、評価の透明性及び客観性を向上させるため、外部評価を実施しています。今回、池田市政3期2年目の令和4年度について外部評価を行いましたので、その結果を公表します。

●マニフェスト評価委員

- ・委員長 みやうち たかし 宮内 孝 氏 南九州大学 人間発達学部 教授
- ・副委員長 ためやま たかし 爲山 高志 氏 一般財団法人みやぎん経済研究所 常務理事
- ・委員 みのわ 箕輪 さくら 氏 宮崎大学 地域資源創成学部 講師

●令和4年度事業実施総合評価 86.6

大分類		中分類	平均
1	新型コロナウイルス感染症対策	新型コロナウイルス感染症緊急対策	85.0
2	デジタル化の推進	デジタル化の推進	88.7
3	輝きを増す3つの宝 (農林畜産業の振興)	農林畜産業の振興	84.0
4	輝きを増す3つの宝 (地の利の拡大)	地の利の拡大	83.7
5	輝きを増す3つの宝 (人間力あふれる子どもたちの育成)	人間力あふれる子どもたちの育成	88.3
6	重要施策の推進	子ども・子育て支援	85.3
		仕事と子育ての両立	87.7
		市民の健康増進	87.3
		スポーツ・文化活動の推進	83.7
		中心市街地の活性化	86.0
		地域の活性化	86.3
7	市民サービスの更なる向上	市民サービスの更なる向上	86.3
8	対外的PRの更なる推進	“肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進	93.0
9	特色ある取組み	その他特色ある取組み	87.7
総合評価			86.6

●これまでの評価実績 ※（ ）内は実績年度

年度	1期目				2期目				3期目	
	H26 (H25)	H27 (H26)	H28 (H27)	H29 (H28)	H30 (H29)	R1 (H30)	R2 (R1)	R3 (R2)	R4 (R3)	R5 (R4)
平均点	78.1	79.37	83.5	88.65	82.9	86.11	89.35	93.61	82.8	86.6

●マニフェスト9項目に対する委員の意見

①新型コロナウイルス感染症緊急対策

- ・コロナ禍において、ワクチン接種や経済対策が幅広く、スピーディーに展開されており、評価できる。

②デジタル化の推進

- ・「オンライン申請の推進」は、令和3年度までにオンライン化した手続数が累計で29手続であったものを、令和4年度は313手続まで急伸し、まさしく面目躍如たる成果である。今後もデジタル・デバイドレスシティ都城の実現を期待する。

③輝きを増す3つの宝～農林畜産業の振興～

- ・農林畜産業の振興は地域の持続的な発展に不可欠であるが、担い手不足が制約要因として顕在化している。所得向上や労働負荷軽減などの効果的な施策が功を奏すことを期待する。

④輝きを増す3つの宝～地の利の拡大～

- ・志布志道路の進展、工業団地の整備等に伴い、企業立地が着実に進んでおり、地域経済の活性化に大きく貢献することを期待する。

⑤輝きを増す3つの宝～人間力あふれる子どもたちの育成

- ・教員の働き方改革が大きな課題としてある中、業務の効率化・軽減化の取組は教育実践の充実に寄与していることが窺える。
- ・特別な配慮を必要とする子どもへの細かな対応については、専門的な知識・スキルも必要となる。引き続き着実な展開を期待する。

⑥重要施策の推進

- ・こども医療費助成事業など、子育て支援に加えて働き手の確保や消費拡大等、地域社会の持続可能性を高める波及効果が期待できる。
- ・中心市街地の再生・活性化が着々と進展していると評価する。

⑦市民サービスの更なる向上

- ・マイナンバーカードを活用したコンビニ交付サービスでは、証明発行の種類を増やすなど、市民ニーズにあった取組を高く評価したい。

⑧対外的PRの更なる推進

- ・ふるさと納税を活用した取組は、市の対外的PRツールとしての認知度向上に留まらず、財政面・地域への経済波及や職員の意識向上に大きく貢献している。

⑨その他特色ある取組

- ・希少野生動植物保護に関する取組は、生息環境への面的保護も必要となるが、必要性の高い事業であり、今後のさらなる事業の推進と発展に期待する。